

男女共同参画NEWS



7

開催案内

「働く」と「生きる」をこれから考えるあなたへ

活躍する女性セミナー

経営学部・男女共同参画推進室コラボ講座

日 7/10, 7/17 (金)

時間 15:30-17:00 (4限)

会場 KPC1 B103

就職後、仕事とライフイベントの両立は多くの人が直面するテーマです。出産や働き方の調整、転勤など、キャリア形成にはさまざまな選択が関わります。

男女を問わず将来を自分事として考えるために、

社会で活躍している女性たちをゲストにお呼びし、

大学生の今だからこそ知っておきたい視点をお話しいただきます。

7/10 萩原 牧子 さん

リクルートワークス研究所
調査設計・解析センター長

7/17 飯塚 知香子 さん

兵庫県企画部次長

対象

参加お申し込み

大学の学生・教職員

*QRコードからお申し込みください
*締め切りは各日2日前までです
*どの回でもご参加いただけます



開催案内

男女共同参画

ランチタイム

ミーティング

ランチタイムの時間に、オンラインでつながっておしゃべりしませんか。

今回は「介護」をテーマに、実際に経験された方のお話をうかがいます。

何も分からないまま向き合うことになるかもしれないテーマだからこそ、日々の戸惑いや工夫を共有いただき、ゆるやかに学び合えればと思います。

出入り自由ですので、少しだけのぞいてみるのも歓迎です。どうぞお気軽にご参加ください。



2026年
7月13日(月)

日時 12:00-13:15

ID: 953 8213 1019
PASS: 2026

オンライン開催
(ZOOM)



開催案内

男女共同参画推進室主催 ダイバーシティ勉強会 第5弾

介護ワークショップ

「その時」の前に／

知っておきたいケアの実践学

介護は、高齢者だけの問題ではありません。

障害や病気、がんの治療や怪我など、私たちは人生のどこかで「支える側」「支えられる側」になります。

困ってからはなく、困る前に。未来の自分や大切な人のために、介護について学んでみませんか。

講義

「予防」「環境調整」「介護のコツ」から学ぶ、今日から役立つ認知症・介護の知識

実践

福祉用具を実際に使って体験！
介護する人もされる人もラクになる工夫を学びます



日時

2026.9.7 (Mon)

15:00-17:00

KAC 15-211

(日常生活活動学実習室)

講師

塚原 正志 先生

(総合リハビリテーション学部 講師)

対象

大学の教職員・学生

(介護中の方も、これからの方も！)

参加
申し込み

- ・QRコードを読み込んでお申し込みください
- ・2日前までにお申し込みください
- ・当日は動きやすい服装でご参加ください



実施報告

活躍する卒業生セミナー & サイエンスフォーラム

6/5 (金)

15:30-17:00

KPC1 B301講義室



薬学部と共催して、「活躍する卒業生セミナー&サイエンスフォーラム」を開催しました。「先進医療」の受講生及び、セミナーに申し込みのあった教職員・学生を含め、約200人が参加しました。

第7回「森わさ賞」受賞者の内田まやこさん(2001年本学大学院薬学研究科修了)に「薬剤師として生きるキャリア形成の軌跡と羅針盤〜臨床・研究・教育の現場から薬学生へ〜」という演題でご講演をいただきました。

内田さんは、働きながら博士号を取得し、その後は臨床・研究・教育を三位一体で実践し、現在は九州大学病院薬剤部長として活躍しておられ、「資格を持つことはキャリアを切り拓く礎となる」と述べました。

講演では、内田さんが考案された服薬指導シートも紹介されました。服薬指導シートは治療スケジュールと副作用の対比を視覚的に理解できる構造にしたり、薬剤の処方漏れを防ぐなど、薬剤師ががん治療に関わるチーム医療をマネジメントするのに大きく貢献しています。最後に学生へのメッセージとして、「変化を恐れず、常に学び挑戦し続ける薬剤師でありましょう」とエールを送られました。この言葉は当日参加した薬学生に大きな励みとなりました。

実施報告

ダイバーシティ・セミナー Vol.2

多様な性のあり方や誰もが尊重される社会について考える機会として、前田良さんをお迎えして、「『私らしさ』は守られているか——家族・結婚・性別をめぐる社会とトランスジェンダー」と題してご講演をいただきました。

後日のオンデマンド視聴と合わせ、約500人の学生・教職員が参加しました。

前田さんは自身の経験をもとに、幼少期から感じていた性別への違和感や、社会のなかに存在する「男らしさ」「女らしさ」といった規範との葛藤について語りました。また、戸籍上の性別変更や結婚、家族形成の経験を通して、家族や結婚、性別をめぐる制度や社会のあり方について考える機会を提供しました。特に、性別変更後に結婚し、生殖補助医療によって誕生した子どもの父親として法的に認められるまでの裁判についての話は、多くの参加者にとって印象深いものとなりました。

また講演では、人をカテゴリーで捉えるのではなく、一人ひとりの違いや経験に目を向けることの大切さについても語りました。前田さんは、「理解することは難しくても、まず知ることはできる」と述べ、誰かの話を聞き、学ぶこと自体が社会をより良い方向へ変える第一歩になると参加者へメッセージを送り、「どこにいても自分らしく生きられる社会」が理想であると語りました。



6/19 (金)
13:45-15:15
KPC1 B104講義室

実施報告

活躍する女性セミナー 「働く」と「生きる」を これから考えるあなたへ

経営学部と共催して「活躍する女性セミナー」を開催し、京都産業大学現代社会学部教授・元読売テレビアナウンサーの脇浜紀子さんをお迎えして、「ひのえうまに生まれて…」と題してご講演をいただきました。

水害現場から携帯電話カメラでの撮影とリポートを1人でこなした様子のニュース映像など、体当たり取材の経験の数々を紹介されました。

さらに、女性の役員や管理職が少ない民間の放送局の現状をデータで示し、各地の現場に移動しなくてはならない女子アナウンサーの業務が十分理解されず、撮影機材などと一緒に化粧ケースなどの必需品を運んでくれなかったことなど苦い思い出もお話されました。

最後に学生へのメッセージとして「若いころにやったことが後々に役立ちました。中学時代の演劇、高校時代の野球のスコアブックの付け方、大学時代のダイビング、などすべて仕事に活かされました」と語りました。



6/19 (金)
15:30-17:00
KPC1 B103講義室

神戸学院大学 男女共同参画推進室

メンター制度のご案内

メンター制度とは、ライフイベント（子育てや介護など）やキャリア形成について、経験豊かな先輩から具体的な助言を受けることができる制度です。性別や世代にかかわらず、本学教職員の方は、どなたでもご利用いただけます。

子育てに手が取られてしまっていて、時間の管理ができないよ。



仕事と家庭の両立のために、同僚や上司、家族と上手にコミュニケーションしたいけど…

親が倒れてしまった。何から始めればいい？どうやって仕事を続けよう。

キャリアアップのためにはいまなにが必要なんだろう？

今あなたが悩んでいることは、これまでにたくさんの先輩が悩んできたことかもしれません。男女共同参画推進室では、あなたのメンター（相談相手）を紹介します。

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3 D号館4F

メンター制度専用窓口: menta-danjo@j.kobegakuin.ac.jp

PEACH/FLAG メーリングリスト登録募集中！

子育て支援ネットワーク 教職員女性ネットワーク
「PEACH」 「FLAG」



登録希望者はこちら ▶ danjokyodo@j.kobegakuin.ac.jp

新着図書

男女共同参画推進室では、「男女共同参画白書」はもちろん、女性学・男性学、働き方・WLB、子育てや介護などの書籍やDVDを揃えています。本学所属の方はどなたでもご利用いただけますので、ぜひご利用ください。

- ・月岡ツキ(2026)『傷つきながら泳いでく』朝日新聞出版。
- ・月岡ツキ(2026)『産む気もないのに生理かよ』飛鳥新社。
- ・じゃんぼー西(2019)『私はカレン 日本に恋したフランス人』祥伝社。
- ・じゃんぼー西(2019)『モンブチ 嫁はフランス人 (フィールコミックス)』祥伝社。

▼本棚はこちらから▶

<https://booklog.jp/users/kobegakuindanjo>



ご意見を
お寄せ
ください



職場のこと、育児・介護との両立のこと、男女共同参画にかかわるなんでも、日々感じておられることについてぜひご意見をお聞かせください。今後の取り組みの参考にさせていただきます。匿名でも送信していただけます。

神戸学院大学 男女共同参画推進室
ポートアイランド第1キャンパス D号館4階
住所 神戸市中央区港島1丁目1番地3
TEL 078-571-0927 (直通)
mail danjokyodo@j.kobegakuin.ac.jp

